

科目番号	1B-1	科目名	心理学 I
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	柳田 多聞(国際情報学部情報メディア学科 准教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月9日(月)～平成24年7月25日(水)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	14時40分～16時10分(90分)「毎週 月曜日
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	レポート提出または学期末試験による
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

心理学は人間の行動全般を対象とした自然科学である。心理学者たちは、日常の何気ない仕草から極限状況への対処まで実に幅広い人間行動を研究対象として、その背景にあるメカニズムを、生化学的なミクロの視点から社会・文化的なマクロの視点までさまざまなレベルで分析しようとしてきた。本講義では、特に認識の問題を中心に、人間行動に対する心理学的視点を紹介する。学生諸君には、知識として学ぶこともさることながら、行動の原因や目的を客観的に理解しようとする態度を学び、自らを省み他者を共感的に理解しようとする態度を身に付けて欲しい。

# 自然科学

科目番号	1G-5	科目名	健康と栄養
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	田中 一成(看護栄養学部栄養健康学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月13日(金) ~ 平成25年7月27日(金)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	9時00分~10時30分(90分)「毎週 金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	レポート及び出席状況
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

近年、BSE、鳥インフルエンザ、食品の偽装、農薬の不正使用、遺伝子組換え食品など食品を取り巻く話題が多く取り上げられ、食品の安全安心に対して注目が集まっている。しかし、一般の人々はそれらの情報を必ずしも正確に理解しているわけではなく、多くの誤解や混乱が生じている。本講義では、食事と健康との関連をわかりやすく概説して、学生個人が食品の機能性や安全性に対して自主的かつ的確に判断できる力を養うことを目的とします。そして、個々人が自身にとって適切な食生活のあり方を修得する能力を身につけることを目指します。

科目番号	2G-3	科目名	化学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	樋口 才二(看護栄養学部栄養健康学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	4時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年10月1日(月) ~ 平成25年1月28日(月)
授業定員	なし (うち単位互換定員10人)	開講時間	14時40分~16時10分(90分)「毎週 月曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	試験・レポート及び出席状況等を総合して評価する
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

化学は、物質を扱う学問である。身近な物質や現象に関心を持ち、その性質や特徴を理解しておくことが必要となる。身近にある素材を題材とし、それらの性質を理解し比較することにより、それぞれの特徴を学び、化学の基本的な仕組みや変化について考える。化学と生活や自然とのかかわり合いを重視し、身の回りから最先端の化学へとつながることを理解できるような思考力の養成を目指す。

科目番号	1G-6	科目名	生物科学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	正木 基文(看護栄養学部栄養健康学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	木曜日
教養・専門別	教養	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月12日(木) ~ 平成24年7月26日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分~12時10分(90分)「毎週 木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	出席、レポート、試験の状況などにより評価する。
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

人間の生存を考える中で、生物的基盤と環境とのかかわりについて学習する。個人や集団の健康を支える仕組みを知るとともに、健康破綻の実例について理解を深める。さらに人間集団の健康を守り快適な環境を保持するための具体的な方法とそれらにもとづいた制度等の内容を理解する。  
 1. 環境と生物の多様性 2. 健康を支える生物因子、環境因子、適応 3. 遺伝子とは 4. 遺伝と健康(1) 5. 遺伝と健康(2) 6. 生活習慣と健康(1) 7. 生活習慣と健康(2) 8. 公害(1) 9. 公害(2) 10. 地球環境問題(1) 11. 地球環境問題(2) 12. 健康リスクの評価 13. 食品の安全性 14. 健康と遺伝・環境の交互作用 15. まとめ

## 社会科学

科目番号	2F-5	科目名	社会学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	吉光 正絵(国際情報学部情報メディア学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	月曜日
教養・専門別	教養	時限	2時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年10月1日(月)～平成25年1月28日(月)
授業定員	なし(うち単位互換定員 なし)	開講時間	10時40分～12時10分(90分)「毎週 月曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

<p>社会学は、わたしたちが生活していく上で出会う、ほとんどあらゆる社会現象を扱っています。この講義では、社会学が蓄積してきた主要な概念を理論枠組みとして、小説や漫画、映画やドキュメンタリーなどの作品群に描かれた個人および社会の様子やわたしたち自身の体験を分析していきます。そして、それら一連の具体的な分析を通じて社会的な「ものの見方」を獲得し、日々の暮らしを生き抜くための知恵を体得していくことを目標とします。</p>

# 社会科学

科目番号	2F-6	科目名	政治学
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	李 炯喆(国際情報学部国際交流学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	木曜日
教養・専門別	教養	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年10月4日(木) ~ 平成25年1月31日(木)
授業定員	なし (うち単位互換定員 なし)	開講時間	9時00分~10時30分(90分)「毎週 木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

学問としての政治学の発展過程と、現実の政治社会構造を理解するための基本的な単位である政治体制、国家、政府、政治権力などの発展過程と構造などを説明する。そのうえ、政治過程の主役である政党、利益団体、選挙などについて述べて、我々が営んでいる政治の全体像を示す。政治学の主な概念と理論を紹介し、それを以って政治現象を検証し、日本の政治をアメリカと韓国の政治に比較することで、日本政治の特徴についても修得する。我々の政治社会を理解するための基本的な学問である。

科目番号	1F-11	科目名	日本の外交 I
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	李 炯喆(国際情報学部国際交流学科 教授)
開講形態	既存科目・前期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	1時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年4月11日(水) ~ 平成24年7月18日(水)
授業定員	55人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	9時00分~10時30分(90分)「毎週 水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	教養科目として受講可。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

日本の外交 I では、明治期から終戦まで(戦前期)の日本外交の成功と失敗について講義を行う。日本が開国して西洋的国際関係にかかわった19世紀半ばから終戦までの80年間の日本外交を「協調と自主」、「西洋とアジア」の二つの軸から実証的に検討する。なお、1930年代の外交を詳しく検討することで、戦前日本外交の失敗の本質をも明らかにする。詳しい講義内容については本学のシラバスを参照する。

科目番号	2F-17	科目名	日本の外交 II
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	李 炯喆(国際情報学部国際交流学科 教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	水曜日
教養・専門別	専門	時限	3時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年10月3日(水) ~ 平成25年1月23日(水)
授業定員	55人 (うち単位互換定員 10人)	開講時間	13時00分~14時30分(90分)「毎週 水曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	レポートと定期試験
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	教養科目として受講可。
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

## 科目内容

日本の外交 II では、占領期から最近(戦後期)までの日本外交の成功と失敗について講義を行う。占領期から最近までの日本外交を「協調と自主」、「親米とアジア」の二つの軸から実証的に検討する。また戦前と前後の自主の相違についても検討し、それをもって、今後の日本外交の進路について展望することにする。このため、対米関係と対中・対韓・対東南アジア関係を対比する。詳しい講義内容については本学のシラバスを参照する。

科目番号	2H-2	科目名	被曝と健康
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	貞森 直樹(看護栄養学部看護学科 )
開講形態	既存科目・後期	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3時限
単位数	1単位	開講期間	平成24年10月5日(金) ~ 平成25年2月1日(金)
授業定員	なし (うち単位互換定員 若干名)	開講時間	13時00分~14時30分(90分)「毎週 金曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	記述式の学期末試験と出席状況
開講場所	本学講義室	実習費等	なし
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

<p>広島・長崎の原爆被害、茨城県東海村の核燃料加工工場での臨界事故、チェルノブイリ原子力発電所事故などの放射線障害とともに、ラジオアイソトープを利用した微量物質の測定やCT・放射線治療などの医療分野に利用されている放射線について教授する。</p> <p>1.電離放射線の種類と性質 2.広島・長崎の原爆被害の実相 3.茨城県東海村の核燃料加工工場での臨界事故 4.チェルノブイリ原子力発電事故 5.放射線の医療領域における利用 6.被爆者医療 7.平成23年3月11日に発生した東日本大地震に伴う福島第1原子力発電所事故による地域住民の被曝状況</p>
---

科目番号	2H-3	科目名	在宅看護論
大学名	長崎県立大学シーボルト校	担当教員	中尾 八重子(看護栄養学部看護学科 准教授)
開講形態	既存科目・後期	曜日	火曜日
教養・専門別	専門	時限	1・2時限
単位数	2単位	開講期間	平成24年10月2日(火) ~ 平成25年1月29日(火)
授業定員	80人 (うち単位互換定員 5人)	開講時間	9時00分 ~ 12時10分(180分)「毎週 火曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	出席状況、レポート及び筆記試験の総合評価
開講場所	本学講義室	実習費等	テキスト代3,150円
選考方法	書類選考	その他の特記事項	
連絡先	長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222		

**科目内容**

<p>疾病や障害をもつ人々が地域で生活する意義と家族を1つの単位としてとらえケアしていく意義を理解する。在宅看護の成立要件や地域社会における在宅看護の必要性と在宅看護を支える諸制度について学習する。</p> <p>在宅療養を可能にする基礎的な看護支援技術と在宅看護の展開方法について学習する。</p>
--